

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2021年3月10日

商工中金

メディカル検査自動化システムのリーディングカンパニー 株式会社アイディエス様に対し、災害対応型コミットメントラインを締結

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（熊本支店）は、株式会社アイディエス様（本社：熊本県熊本市、代表取締役：伊藤 照明様）に対し、災害対応型コミットメントライン（※）15億円を開設しました。なお、本件は、事業会社のBCP対策として融資枠を開設する初の案件です。

同社は、血液等の検体前処理・搬送システムを構築する医療機器メーカーです。熊本県内に複数の拠点を構え、研究開発から部品製造、組立を一貫して行う独自のスタイルで、当該分野で世界トップシェアを誇ります。また医療分野の国際標準規格 ISO13485 を取得しています。

今回、同社は、2016年熊本地震（最大震度7）や昨今日本各地で相次ぐ地震発生を踏まえ、大規模災害時には金融機関の貸付不能事由となる一般的なコミットメントラインではなく、有事に安定した資金調達が可能な「災害対応型コミットメントライン」の導入を計画しました。これにより、有事においても販売先の要望に迅速かつ柔軟に対応できるよう、円滑な資金調達手段を確保して事業の継続性を高め、ステークホルダーからの信頼を高めていきます。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた事業性評価を実施。同社の製品が他社の自動分析装置間を繋ぐなど高度な技術を有し、世界市場への安定供給と製品の自動化、迅速性、安全性が求められていることを確認。同社のBCP対策の一環として、拠点を構える熊本県下の災害に備え、資金の出し入れが自由な災害対応型コミットメントラインを開設しました。

商工中金は、こうしたシンジケートローンへの取り組み等を通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

【災害対応型コミットメントライン契約（※）の概要】

コミット総額	15億円
契約締結日	2021年2月25日
コミット期間	2021年2月25日～2024年2月22日
特徴	熊本県下における震度7以上の地震発生時でも、コミット総額の範囲内であらかじめ定められた条件に基づく迅速な資金調達が可能。

【株式会社アイディエス様の概要】

所在地	熊本県熊本市東区長嶺東8-14-40	資本金	1億円
代表者	伊藤 照明様	従業員数	282名（2020年12月現在）
業種	医療用自動化機器製造・販売業	設立	1987年2月

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



(※) コミットメントラインとは、企業と金融機関があらかじめ設定した期間・融資枠の範囲内で、企業が随時借入を可能とする契約です。一般的なコミットメントラインでは、震災等の大規模災害時には金融機関の貸付不能事由とされているため、企業にとって大規模災害発生直後の資金確保に困難が生じる可能性があります。一方、災害対応型コミットメントラインは、一定規模以上の震災等について金融機関の貸付不能事由から除外した契約となっているため、震災等の異常事態発生時も含めて、融資枠の範囲内であれば、あらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能となります。

